

エンビプログループ人権方針

本人権方針はエンビプログループの思想である企業理念に基づき定められ、グループミッションである「持続可能社会実現の一翼を担う」に向けた重要な構成要素の一つであると認識しています。当社グループは人権の尊重と促進を重要視し、国連の「ビジネスと人権に関する指導原則」など国際的な人権に関する枠組みに従って、ここに定める人権方針を遵守し、推進します。

1. 全ての人に対する平等と非差別

当社グループは、人種、民族、国籍、宗教、性別、性的指向、年齢、障がいの有無、社会的身分、またはその他の要因に基づく差別を一切許容しません。当社グループは、従業員、顧客、サプライヤー、コミュニティメンバーなど、関与するすべての人々に対して平等な機会と対応を提供することを目指します。

2. 従業員の権利と福利厚生

当社グループは、従業員の基本的な権利を尊重し、適正な労働条件、賃金、労働時間、安全・健康環境を提供することに努めます。当社グループは、労働法や関連する規制を遵守し、従業員の人権を保護します。また、働きやすい職場環境の整備や職業訓練の機会を提供し、従業員のスキル向上とキャリア発展を促進します。

3. 強制労働・児童労働の禁止

当社グループは、強制労働・児童労働を一切許容しません。サプライヤーやビジネスパートナーにおいても、強制労働・児童労働の排除を求め、コンプライアンスを遵守した事業活動を行います。

4. サプライチェーンの人権

当社グループは、サプライヤーやビジネスパートナーにおいても、協働しながら人権尊重への取り組みを推進していきます。

5. 環境と人権

当社グループは、環境事業を推進する企業として環境保護と人権の関係を重視します。自然保護やクリーンエネルギーの推進などにおいては、環境への負荷を最小限に抑えつつ、関与するコミュニティの人々の人権を尊重し、健康や生活に配慮することに努めます。

6. 相談と報告の仕組み

当社グループは、従業員や関係者が人権に関する懸念や問題を安心して相談できるチャンネルとして、内部通報制度の仕組みを提供し、適切な報告プロセスの開示に取り組めます。

7. 持続的な改善と透明性

当社グループは、人権方針の適用に向けた継続的な教育を実施します。必要に応じて運用状況のモニタ

リングを行います。調査や評価を通じて改善の機会を見つけ出し、透明性を重視して情報を共有することを目指します。